

# 令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【河合小学校】

## 学力向上 アクションマップ

①	<b>今年度の目標と学力向上策</b>
重点的に育成する 資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得</li> <li>・主体的に学習に取り組む態度の涵養</li> <li>・目的に応じて、適切に情報を活用する能力の育成</li> </ul>
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	「書き込み式ドリル」や「ドリルパーク」等を活用し、基本的な漢字・計算等の反復・習熟に取り組む時間を設定する【週1回の朝学習で実施】。カリキュラム・マネジメントを充実させ、教科横断的に学びをつなぎ、知識等の定着を図る【通年】。児童が自ら学習履歴を確認し、それを生かし、個別に学習計画を立てる時間を設定する【月に1・2度の自主学習タイムで実施】。根拠を明確にして自分の考えを表現することができるような指導を行う【通年】。

ざらざら(構円)

⑤	<b>年度末評価</b>	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経た取組 ④調査結果を活用した授業	結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	<b>全国学力・学習状況調査結果の分析</b>	
特徴的な結果	①調査の振り返り(4月) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	①調査結果分析(管理職・学年主任等) ②結果分析(管理職・学年主任等) ③児童生徒の実態把握 夏職員研修等	結果提供(7月)

④	<b>さいたま市学習状況調査結果の分析</b>	
特徴的な結果		
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

③	<b>中間評価</b>	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①調査結果分析(管理職・学年主任等) ②結果分析(管理職・学年主任等) ③児童生徒の実態把握 夏職員研修等
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所